



遊学の森たより

◇3月の遊学の森の様子◇



3月後半の高丸山と遊学の森です。今年は3月の終わり際に雪が降って、おかしな天候です



森づくり区画を見下ろすと、木々の芽が赤く色づき、春がもうそこまで来ているのがわかります



倒れていた木の根元付近を伐ってみました。大きな穴が3つも。カミキリムシの仕業です



ヤマガラです。今の時期に山を歩くと、「ツツピー、ツツピー」と泣き声が聞こえます




ヤマネコノメソウの花が咲いていました。この花が咲き始めると春だなあと感じます



ヤマハンノキの雄花と雌花です。昨年の実の殻も残っています。赤く目立ちます

■森づくり作業・管理レポート

●みんなの森づくり日記 3月1日～3月31日

活動内容	活動日	活動団体	被害箇所	作業内容
獣害被害 防除ネット 修復	3月6日 3月24日	かみかつ 里山倶楽部 事務局	11カ所 2カ所	<p>森づくり区画の外周に張られた、獣害被害防止ネットの補修状況です。</p> <p>3/6の見回りでは、創造の森側のネット被害が多発。ネットの下をくぐったり、かみ切ったりいろいろしているようです。遊学の森の被害は少ない結果でした。どちらも作業道沿いの修復でした。</p>  <p>ネット下から入らないようにしました</p>

■トピックス

●平成29年度の森づくり作業について

今年は植樹から始まって、森づくり活動は14年目になります。今年の作業は、昨年同様木を育てるための内容になります。つるを切る、草を刈る、自然に生えた木が、植樹木の成長を阻害していたら伐る、ほかの木の成長を阻害する枝があったら、枝を切る。などです。せっかく大きくした木を大切に育てていきましょう。もちろん、スタッフもお手伝いいたします。



つるに巻かれていたらつるを切ります



初夏～暑い盛りには草を刈ります



秋には除伐や枝払いを行います

●カーボンオフセットしました

平成28年度の高丸山での森づくり活動と、自然林の森林ガイドに参加された方々の、移動に伴うCO2排出をオフセット（無効化）しました。

カーボンオフセットとは、私たちの日常生活の中で排出されるCO2を、自らの努力で排出を削減して（例：エコカーを使う、自転車に乗るなど）、それでも足りない分を、ほかの排出削減活動で相殺することを言います。今回は、県内の森林施業を行っているところの排出権を購入しました。

千年の森での森づくりという環境活動をして、なおかつ、移動のCO2も無効化したため、よりよい環境活動をされたということになります。平成29年度も同様の活動を行っていきます。

カーボンオフセット証明書もふれあい館にありますので、スタッフにお声掛けくだされば、いつでもお見せいたします。



千年の森ふれあい館（指定管理者：一般社団法人かみかつ里山倶楽部）
 〒771-4502 上勝町旭中村66-1 TEL 0885-44-6680 FAX 0885-44-6681
 E-mail sennennomori@quolia.ne.jp ※本便りは、千年の森HPにフルカラーでアップ中です。

(かみかつ里山倶楽部)